



第 14 回 Clayteam セミナー

低環境負荷材料の開発と先進環境測定

日時 2013 年 8 月 27 日 (火) 12:30 ~ 17:00 (受付 12:00 ~)
場所 TKP ガーデンシティ仙台 ホール A 1 (アエル 21 階)
〒 980-6121 仙台市青葉区中央 1-3-1 TEL : 022-714-8101
主催 産総研コンパクト化学システム研究センター Clayteam

炭素繊維に匹敵する / 超える強度の鉱物系ファイバーの開発を目指すことは、石油由来材料の代替となる低環境負荷材料の創出への第一歩となります。資源の枯渇が懸念される中で代替材料の開発は誰もが待ち望むことですが、低環境負荷の実現には正確な環境測定も重要な鍵となります。

今回は、コンビナトリアル計算化学についてのお話や、簡易水質分析をはじめとする種々の測定法、性能評価に関してご講演いただきます。

※本セミナーはクールビズを推奨しております。ご参加の際はノーネクタイ・軽装でお越しください。

[プログラム] [敬称略]

- 12:00-12:30 ブース展示
ジャパンマテックス株式会社、JFE テクノリサーチ株式会社
- 12:30-12:40 開会挨拶
- 12:40-13:40 【 座長 】 蛭名武雄 [産総研]
【 特別講演 】
「 コンビナトリアル計算化学 - 日本再生・理論による新しいモノづくり 」
◆ 宮本明 [東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe) 教授]
- 13:40-14:40 【 座長 】 鈴木敏重 [産総研]
【 基調講演 】
「 高度化を指向する簡易分析法の開発と実用分析への応用展開 」
◆ 岡内完治 [株式会社共立理化学研究所 会長]
- 14:40-15:00 休憩
- 15:00-15:40 「 限外ろ過膜中での化学反応を用いる潤滑油の簡易塩基価判定法の開発 」
◆ 遠藤昌敏 [山形大学工学部物質科学工学科 准教授]
- 15:40-16:20 【 座長 】 林拓道 [産総研]
「 QCM型センサを用いた環境汚染物質等のモニタリング法の開発 」
◆ 長縄竜一 [産総研環境管理研究部門 計測技術研究グループ 主任研究員]
- 16:20-17:00 「 標準コンダクタンスエレメントの開発とガスバリア膜の性能評価 」
◆ 吉田肇 [産総研計測標準研究部門 力学計測科 圧力真空標準研究室 主任研究員]
- 17:00 閉会
- 17:00-19:00 懇親会 ホール C アエル 30 階 (参加費 5,000 円)

(内容が変更されることがございますのでご了承ください)



Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1

(独) 産業技術総合研究所 東北センター 先進機能材料チーム内

Phone&Fax 022-237-3057 E-mail : clayteam-aist-ml@aist.go.jp

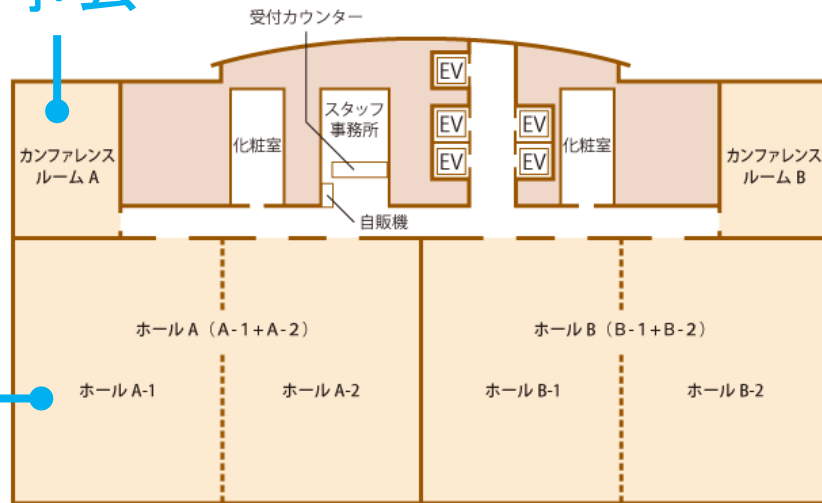
【会場図】



【21階】

幹事会

セミナー



【30階】

懇親会

